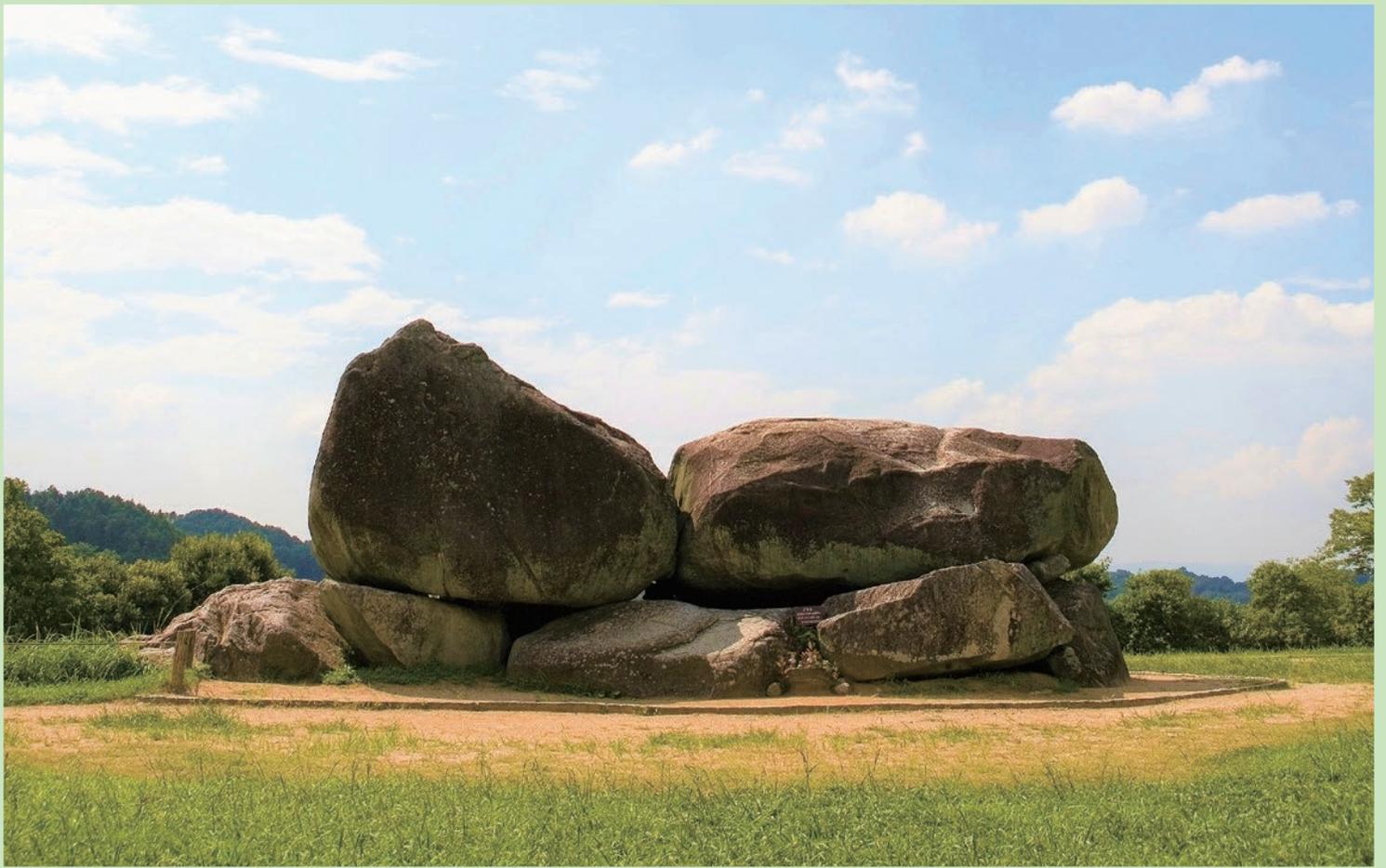


議会だより 2023年 第2号



いし ぶ たい こ ぶん 石 舞 台 古 墳

7世紀前半に築造された一辺55mの方墳。方墳は中国の影響を受けて前方後円墳に代わって有力者の墓に採用された墳形である。

埋葬施設は日本の伝統的な葬法を示す巨石を積み上げた横穴式石室を有しており、遺跡の状況や周辺環境等から蘇我馬子の桃原墓（ももはらのほか）と考えられている。

江戸時代に刊行された『西國三十三所名圖會』には石舞台古墳の石室とともに古墳を見学する旅人も描かれるなど当時から飛鳥の名所として知られていたことがわかる。

Contents

新たな議会構成	2
令和5年第2回定例会	3
一般質問	4～6
6月議会の委員会審査	7・8

新たな議会構成が決まりました!!

【就任あいさつ】

盛夏の候、村民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は、村議会に温かいご支援、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、第2回明日香村議会定例会におきまして、皆さまのご信任を賜り、明日香村議会議長並びに副議長に就任させていただきました。大変光栄に存じますとともに、その責務の重大さに身の引き締まる思いでございます。

さて、明日香村を取り巻く環境は毎年変化しております。厳しい財政状況の中で、村民の安全・安心な暮らしを守るとともに、少子高齢化社会に対応した、医療・福祉・教育の充実、地方創生への取り組み等重要な政策課題が山積しております。

議会が果たすべき役割の重要性が高まる中で、村民に開かれ

た、信頼される議会の創造に向けて努力する所存です。

これから1年間、気持ち新たに、議長、副議長、力あわせて全力で議会運営にあたって参りますので、村民のみなさまのより一層のご支援、ご協力を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



監査委員

福田 勇次



副議長

森川 昌彦



議長

松本 年史

総務経済委員会

委員長 尾崎久泰
副委員長 石田雅則

文教厚生委員会

委員長 柳谷信子
副委員長 吉川磨佐弘

議会運営委員会

委員長 石田雅則
副委員長 尾崎久泰

各委員会で取り扱う事項

委員長 石田雅則
副委員長 尾崎久泰
委員 森川昌彦
委員 柳谷信子
委員 福田勇次

◆総務経済委員会

総合政策課、総務財政課、観光農林推進課、地域づくり課の所管に属する事項及び他の委員会の所属に属さない事項

◆文教厚生委員会

住民課、健康づくり課、教育課、文化財課の所管に属する事項

◆議会運営委員会

地方自治法109条第3項に規定されている事項

議会のびりびり

令和5年第2回

明日香村議会定例会日程

6月

2日(金) 10時

議会運営委員会

19日(月) 10時

定例会 開会

22日(木) 10時

定例会 一般質問

26日(月) 10時

新庁舎建設特別委員会

28日(水) 10時

文教厚生委員会

29日(木) 10時

総務経済委員会

7月

3日(月) 10時

定例会 閉会

令和5年第2回定例会

令和5年第2回定例会でこんなことが決まりました！！

令和5年第2回定例会が、6月19日から7月3日までの15日間の会期で行われました。

本定例会においては、令和4年度繰越計算書の報告案件、条例改正・補正予算の専決処分にかかる承認案件、さらに条例の改正及び令和5年度補正予算、その他の案件や人事案件などが上程され慎重な審議が行われました。以下、議決結果を報告します。

案 件	審議結果
報告第1号 令和4年度明日香村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告受理
承認第1号 明日香村税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認(全会一致)
承認第2号 明日香村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告について	承認(全会一致)
承認第3号 明日香村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分について	承認(全会一致)
承認第4号 令和5年度明日香村一般会計補正予算(第1号)の専決処分の報告について	承認(全会一致)
承認第5号 令和5年度明日香村一般会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について	承認(全会一致)
議案第31号 明日香村税条例の一部を改正する条例案について	可決(全会一致)
議案第32号 明日香村税条例の一部を改正する条例案について	可決(全会一致)
議案第33号 令和5年度明日香村一般会計補正予算(第3号)について	可決(全会一致)
議案第34号 学校給食配送車の取得について	可決(全会一致)
同意第2号 明日香村農業委員会委員の任命同意を求めることについて	同意
同意第3号 明日香村監査委員の選任同意を求めることについて	同意

議会トピックス

**全国町村議会議長会主催
議長・副議長研修会に正・副議長
参加**

5月23日(火)、東京国際フォーラム ホールAにて、全国から町村議会の正・副議長が多数集まり、「町村議会の課題と今後の展望について」と題し、大正大学教授・江藤先生ほか、著名な方からの講演受けました。

今後の議会力向上に活かしてまいりたいと思います。



**奈良県町村議会新任議員研修会に
議員参加**

6月26日(月)、奈良県市町村会館にて3名の議員が参加され、「議会の権限と議員の役割」と題し、全国

町村議会議長会 議事調査部参与
平野 誠氏より講義を受けました。



明日香村議会改革検討部会

明日香村議会では、多様化する村政や村民ニーズにこたえるため、議会改革検討部会を立ち上げています。

議会改革検討部会では村民の皆様が開かれた議会を目指すこと、加えて村民ニーズを実現するため、議員による提案を行うなどの活動をしています。

みんなの議会 傍聴しませんか!!

次の定例会は、9月上旬予定です。行政への知識を深めることや、議会活動、村の方針などを知ることができます。

詳しくは、議会事務局(☎54-2107)へお尋ね下さい。



一般質問



小西 章裕

住む人にも訪れる人にも、満足してもらえる明日香村を

問 小学校のプール漏水問題で授業の民間委託、漏水調査の予算が計上されています。費用対効果や教職員

の負担軽減から今後も民間委託にしたり、仮にプールを新設する場合でも一般の村民も利用ができ、かつ熱中症対策等も考慮して、先般要望した社会体育館建設に併せて室内での設置を検討してはいかがですか。



答 プールの修繕ではなく根本的なやり替えとなれば民間委託も含めた取捨選択になると考えます。また、社会体育館を含めた話は、中長期的に橿原市の施設を使えばいいの、逆に橿原市民にも使っていただけの施設を作るべきか、

社会活動の高まり具合も見極めながら判断したいと考えます。

問 観光客が車のナビ等を利用して、細い道に入り込んでしまい、慣れない道ゆえの脱輪や、対向の往生が散見され、観光客もですが、住民、とりわけ子ども達の安心・安全が脅かされる危険があります。大きな道を利用するようナビシステムの会社への働きかけや、携帯アプリなどを作成しおすすめるコースや各種情報を掲載したものを作成できませんか。

答 システム会社に働きかけるのは困難と専門家の意見をもらっています。まずはポランティアガイドやウェブサイトを通じての注意啓発の告知で、抑制を図っていきたいと考えます。

問 新庁舎の美しい緑地景観維持は必要ですが、村内の景観維持管理も不足していると感じています。村全体の景観管理をどう考えていますか。

答 庁舎周辺はシルバー人材センターと整備の委託契約をしています。村内各所の草刈り等は、今後世界遺産登録もある中で適切に行えるよう予算確保や各所への要望をしていきたいと考えます。



森川 昌彦

大字支援、集落支援について

問 各大字への支援の一部に一回限りの要件が設けられているものがあると認識しています。しかしながら実情を見た場合、一回限りでは被害被害等に対応し切れないケースがあること、また地域住民等の意欲と活動に対して十分な支援となっていない部分があると考

えています。その部分の実情を踏まえた今後の対応について質問します。

答 当初農家の皆様に全体的にこの支援制度を活用いただけるよう1回限りという制限を設けておりましたが、実際に被害被害の実情等々を見ますと、実情に合わせた形で意欲ある農家、地域の皆様に使っていただけるように制度設計の見直しについて検討を深めてまいりたいと思っています。

要望 世界遺産登録に向けて、また素晴らしい明日香村を後世に残していくためにも行政と村民と一緒に頑張って景観、農業や環境整備に取り組むことが必要だと思

います。一回限りの支援では環境等の維持管理が難しいかと思

います。一生懸命汗をかいていただいている大字にしつかりとした支援が出来るようよろしく願います。

問 詐欺事件等が多発している中で、交番勤務体制が弱体化しているように聞きますがその状況について



答 開設当初常時2名の24時間交代でスタートしましたが、本年度から人員見直しにより人員が削減されている現状があります。村として橿原署に従前の6人体制としていただけるよう強く申し入れを行っているところです。



一般質問

飛鳥・藤原世界文化遺産 登録について

問 世界文化遺産登録の進捗状況と今後の展開について

答 飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群としまして、令和4年6月に、奈良県、橿原市、桜井市、明日香村で構成する登録推進協議会から文化庁へ推薦書類を提出しました。現在は文化審議会の中で審査を受けているという状況でございます。

問 国内選定を受けたうえで日本国として推薦していくという形になり、ユネスコへ出された後は、イコモスという諮問機関による現地調査を含む審査を受け、最終的にユネスコの世界遺産委員会で登録が決めることとなります。

問 世界文化遺産登録は明日香村をこれからどのように変えていくのか。



吉川 磨佐弘

答 世界遺産登録を受けることにより、地域に改めて目を向けていただける機会が増えるということと、村民の皆さまに地域の誇りをさらに増やしていただくということとがひとつの重要なことだと思っております。このほか、もてなしのための事業の必要性が増すとも考えております。例えば、現在プロガイドの養成を行っており、職業としての生業にしていけるよう期待しているところです。

問 登録による経済への波及効果や未来施策として考えていることは。

答 登録のもたらす可能性は大きく、具体例に挙げればきりがありません。農業や観光など様々な部分で可能性があると考えています。そういったお金の経済効果だけでなく、明日香村で生活すること自体にも価値を見出してもらえらるよう考えていきます。



台風2号被害状況と その対応は？



答 災害の規模が小さく災害救助法の適応ではなく、私有地の復旧は、所有者の責任となっております。

要望 法的に適応されないから何もできないではなく、村ができることを精一杯してほしいと思います。「ひとりみんなの為に、みんなはひとりの為に。」という村に！

問 明日香村国土強靱化計画とは？

答 災害対策と早期復旧のための計画。災害に強い村づくりのためには、自助・共助を目的とした訓練等の実施も必要と考えています。

要望 その計画を進めるべきです。村には公営住宅がなく被災しても入居できない。ならば被災者の入浴は、福祉センターしてほしいと思います。



柳谷 信子

答 自助・共助・公助の順番でできる限りの対応をします。また、ボランティアによる災害復旧協力も応援し、資材を供給する仕組みも必要となると考えます。

図書室整備の 進捗状況は？

答 十足での施設利用や、電子書籍の導入等に向け調整しており、春頃の開館を目指しています。

問 現図書室は、怖いと聞ききますが対応策は？

答 緊急ボタンで、公民館や教育課に通報が入るシステムを検討しています。

世界遺産登録の気運上昇 の為にメリットを！

問 デマンドタクシーが橿原神宮前駅で乗り降りできないのはなぜでしょうか。

答 理由としては公共交通の法律のためです。総合病院など村内には無く必要とされている施設は、乗降場所として認められています。今後、隣市と連携し、世界遺産を巡る手段として、また来訪者、生活者ともに移動しやすい手法を検討したいと考えています。

要望 もし明日香法がなければ村にイオンがあったかも?!現法規制で、発展が止まり、景観を守っています。せめて公共交通の法規制緩和を！



尾崎 久泰

6月2日の豪雨被害について

被災された皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。村として、出来る限りの支援をお願いしたいと思っております。

マイナンバーカードの諸問題について

問 5月末で、74.4%交付。現状、手続きの誤りやシステムの異常はありませんか。

星野リゾートの誘致と、道路整備、真弓橋の補修について

要旨 現在、令和7年春の開業に向け、開発の申請手続き中。今回、開発行為の一環として、道路拡張が必要のため、真弓橋の「歩道部分」を切り取られるとのこと。

しかし、ここは、子供たち、高齢者、農作業の方々等、村民がよ

く通る歩道です。単に切り取るだけでは、極めて村民が危険にさらされてしまいます。代わりに歩道橋を設置する等、地元大字とも十分相談の上、万全の安全対策を取っていただきたいです。(星野リゾートの誘致には賛成ですが) 地元理解、支援あつての開発行為であることを強く認識していただき、開発行為のために、村民のかけがえない生命、健康、利便性が害されないよう、十分、ご検討いただくことを強く要望します。

スクールバスの置き去り防止措置について

要旨 昨年の9月議会での私の要望に伴い、予算計上して下さったことに感謝しますが、明日香っ子の安全を守るため、機械に頼るのではなく、必ず、目視していただくようお願いいたします。

その他

*明日香っ子の学力低下問題への対応方針

*全国的に話題となっている、チャットGPTが、①明日香っ子教育、②本村行政の効率化に及ぼす影響と、今後の活用方針。



森本 吉秀

誰一人取り残さない、誰一人置き去りにしない村づくりを

①災害時の避難計画の見直しを

問 憲法25条の「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」の立場で、災害時の避難計画を見直し、現行の要介護3以上を要介護者全員に、知的障害AにBの人も、精神障害2以上を3の人も対象に広げるとともに個別避難計画の早期策定を

答 令和5年度中に対象者の拡大の検討を行い、令和6年度中に個別避難計画の策定をしたいと考えています。

②子ども食堂の取り組み支援を

問 一人親世帯の暮らしが深刻で貧困率は母子家庭51%、父子家庭22%。子ども食堂などのとりくみに村独自の支援を

答 村のなかで子ども食堂などの取り組みをいっしょにやっていたり組みたいと行政が力を合わせて取り組むたいと考えます。

世界遺産登録にむけた課題について

問 緩衝地帯（バッファゾーン）の大幅な拡大が検討されているが、御園地区の市街化区域の開発抑制とともに増加する耕作放棄地の抜本対策を



答 市街化区域の調整や最終的な緩衝地帯の範囲をできるだけ早く決めて示すとともに、景観の保全に重要な役割を果たしている棚田などの保全に重点を置いて施策を展開していきたいと考えています。

新庁舎の交流棟の活用について

問 交流棟を有効に活用してもらうためのルールづくりを

答 利用にあたってのルール作りを急ぎ、当面、文化祭や村の関係団体などの活用をすすめたいと考えています。

大雨による被災者への支援を

問 6月2日の大雨による被害を受けられた被災者や稲刈大字から出されている嘆願書の内容に寄り添った対応を

答 災害ボランティアによる支援と復旧に全力で取り組みます。



松本 年史

豚コレラワクチンの 散布について

問 越、真弓、地ノ窪地域に於いて、柵や防草シートなど獣害対策を行ったことでイノシシが減少したと思っていたが、村で豚コレラのワクチンを散布したのではないのかという話が出ています。散布したところは、イノシシが増加しているとの話も聞きます。村内で散布をしたのか、また県内で散布したところがあるのか確認したい。

答 奈良県畜産課に確認した結果、村内において豚コレラのワクチン散布は実施しておらず、現時点においては村内での散布予定がないことも確認しています。

また、県内では、豚熱ウイルス感染による被害を抑制するため、養豚場がある五條市や奈良市など4市町村での散布が行われています。

文教厚生委員会

- 委員長 森本吉秀
副委員長 柳谷信子
委員 小西章裕
福田雅則
石田雅則

1 本委員会における付託議案(3議案)の採決結果

・議案第32号

村税条例の一部を改正する条例案―地方税法の改正に伴う森林環境税(1人年間1,000円徴収)等

・議案第33号

一般会計補正予算案(小学校プールの漏水調査費500万円他)議案34号

学校給食配送車の取得

以上の3議案すべてが全会一致で可決されました。

2 補正予算の主な内容

◆学校給食費の無償化

2学期と3学期の7か月分

◆保育所給食費の無償化

3歳児から5歳児・7か月分

◆物価高騰に伴う応援給付金

低所得世帯約700世帯に3万円支給

◆園児・児童のバス置き去り防止装置の設置

小学校3台・幼稚園2台

◆小学校水泳授業の委託

プールの漏水による民間施設への委託費250万円

◆幼稚園講師の雇用

教諭の欠員補充400万円

◆中央公民館等の管理運営費の減額

指定管理制度否決に伴う329万円の減

3 委員会では出された意見・要望事項

◆中央公民館別館の改修計画の策定を

◆屋内ゲートボール場・近隣公園など諸施設の安全対策と必要な修繕を

◆世界遺産登録にむけた緩衝地帯の拡大について関係住民に十分な説明を

◆社会福祉協議会が災害ボランティアセンターの機能と役割を早期に担えるように体制の整備を

◆小学校プールの漏水調査と並行して、屋内プール建設の検討を

◆通学路の安全対策と通学方法の見直しを

総務経済委員会

- 委員長 尾崎久泰
副委員長 森川昌彦
委員 吉川磨佐弘
松本年史
石田雅則

1 本委員会における付託議案の採決

議案第33号、令和5年度明日香村一般会計補正予算(第3号)について、原案のとおり、全会一致で可決。

主な内容

①物価高騰対策事業(村民、村内事業者向け)

- ・1世帯あたり、1万円分、約2,200世帯、令和5年10月~12月にクーポン券を配布。補正予算額2,416万円(国庫支出金を含む)
- ②物価高騰対策事業(村民税非課税世帯、家計急変世帯向け)

・1世帯あたり、3万円給付。想定世帯数、約700世帯。補正予算額2,330万円(事務



6月議会の委員会審査

費、国庫支出金含む)
 ③高齢者及び障がい者の買い物、外出支援事業。

・「赤かめ周遊バス」あすかデマンド乗合交通」運賃を、村内無償及び樺原市までを200円に。補正予算額84万円。
 ・高齢者等買い物支援事業、財源振替により継続実施。補正予算額90万円。

2 総務経済事項全般について（協議、検討）

◆飛鳥川沿いの木柵
 県が今年度、甘樫橋から順次修繕予定。

◆マキド池の修復工事
 分筆測量、評価手続中。本年度中、整備完了予定。

◆「いちごフェア」の終了時期
 事業者の意見も反映して頂きたい。

◆6月2日の豪雨災害について
 ・ボランティアを組織化して、迅速に対応できるようにして頂きたい。

・稲刈大字からの「嘆願書」の取り扱い、村の対応方針。

・家屋、農地の迅速かつ効果的な復旧支援を要望。

◆システム変更により、今回から、補正予算案の明細書の文字が細かく、非常に見にくいので、改善して頂きたい。

新庁舎建設特別委員会

委員長	尾崎久泰
副委員長	吉川磨佐弘
委員	小西章裕
	森川昌彦
	柳谷信子
	松本年史
	福田勇次
	森本吉秀

1 新庁舎建設事業費、財源内訳

【構想・計画事業費】

1,035万7,200円
 【庁舎本体工事分】

24億8,573万882円
 ・債務負担行為可決時（R2・1・27）
 24億4,114万円で計画。

・差額4,459万882円増額。
 ・差額理由
 入札時減額 △5,260万円

・物価高騰・コロナ対策による増額
 9,566万2,000円
 ・財源
 市町村役場緊急保全事業債

9億4,510万円
 過疎対策事業債

5億5,340万円
 （以上、国の財政支援、約24.6%）
 村 庁舎建設基金 繰入金

9億1,002万6,182円
 村 一般財源
 7,720万4,700円

【その他 関連事業費】

3億6,528万円（見込額）
 【総事業費（今後発生分、見込額）】
 28億5,101万882円

・財源
 市町村役場緊急保全事業債

9億4,510万円
 過疎対策事業債

6億8,177万5,000円
 緊急防災・減債事業債

3,490万円
 村 庁舎建設基金 繰入金

9億9,721万2,334円
 村 一般財源

1億9,202万3,548円
 1 村普通会計（見通し）

2 令和6年度に、8千万円。令和8年度、令和12年度に、1千万円の赤字が見込まれるものの、当面、安定的な行財政運営が出来る見込。

3 地方債残高推移（見通し）
 ・令和3年度39.9億（内、新庁舎本体工事分7.3億）、令和4、5年度48.4億（15億）、令和6年度50.8億（14.5億）をピークに減少。令和5年度から、毎年5千万程度償還開始。令和34年償還完了。

4 本特別委員会の廃止
 3月議会における委員長提案のもと、本特別委員会を、本6月議会の開催（延べ28回開催）をもって、廃止する旨の決議（全会一致）。これまでご尽力頂いた関係各位に、心より感謝御礼申し上げます。

編集後記

村民の皆様、残暑厳しい折、いかがお過ごしのことでしょうか。
 明日香村議会だより第2号をお読みいただき、誠に有難うございました。
 また、前回の創刊号に際し、温かき励ましのお言葉を、数々頂戴し、重ねて感謝御礼申し上げます。

さて、今回の村議会だよりでは、はじめに、表紙の写真をごのようなものにするか、広報部員一同、大いに頭を悩ませました。「村の風景」「村民の皆様のお顔」など、様々な案が飛び交い、色々と検討させていただきました。結果、最終的に、今年度の国内推薦は見送られたものの、令和8年の世界遺産登録を目指す、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」を順次、解説を踏まえ、掲載させていただくこととなりました。そして、まずは、明日香村が世界に誇る、「石舞台古墳」を取り上げさせていただきます。世界遺産登録が、単なる登録だけにとどまるのではなく、登録を契機に、本村がより一層発展し、ここで暮らしておられる村民の皆様の生活に資することを願います。

その他、6月議会におきまして、議員の役職変更がございましたので、紹介させていただきます。
 末筆になりましたが、この度の第2号の発行に際し、多大なるご支援をいただきました関係各位、何より本号を手にとった下された村民の皆様、心より感謝御礼申し上げます。

まだまだ、暑い日々が続きますので、体調に、くれぐれもご注意ください。
 明日香村議会 広報部会
 部長 尾崎久泰
 柳谷信子
 小西章裕
 森川昌彦
 吉川磨佐弘